

ドミノ 8 / ドミノ 6 / ドミナ オーブン内のお手入れ方法 (ブラケット & プレートの着脱手順書)

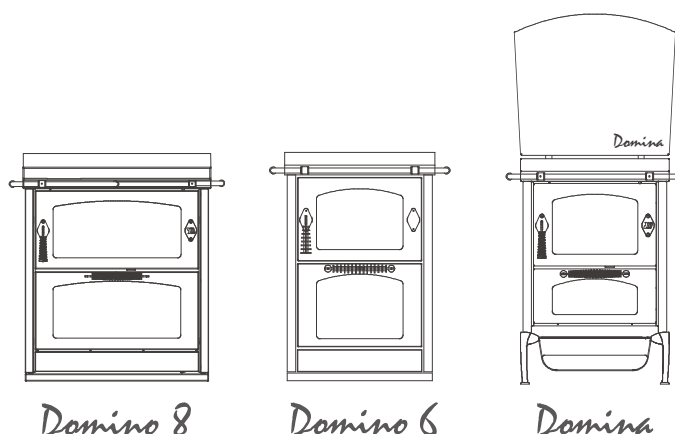
オーブン内の掃除をする際、ブラケットとプレートを外すことによって、
きれいに効率よく行うことができます。
手順書に従ってブラケットとプレートを着脱し、お手入れを行ってください。

ドミノ 8、ドミノ 6

- ❶ ブラケット、プレートの外し方…………… P2
- ❷ お手入れ方法…………… P3
- ❸ ブラケット、プレートの取り付け方…………… P4

ドミナ

- ❶ ブラケット、プレートの外し方…………… P6
- ❷ お手入れ方法…………… P7
- ❸ ブラケット、プレートの取り付け方…………… P8

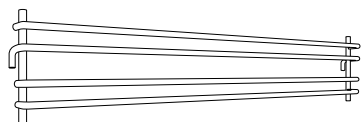


ドミノ8、ドミノ6

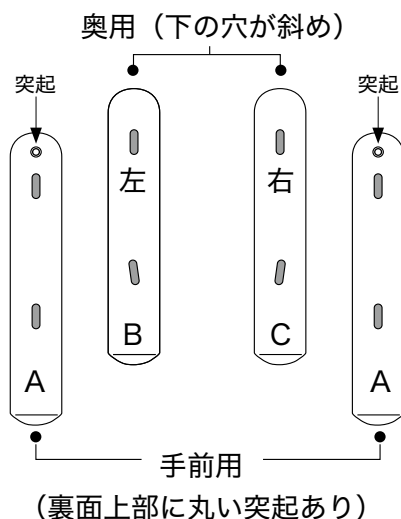
① ブラケット、プレートの外し方

部品のご確認

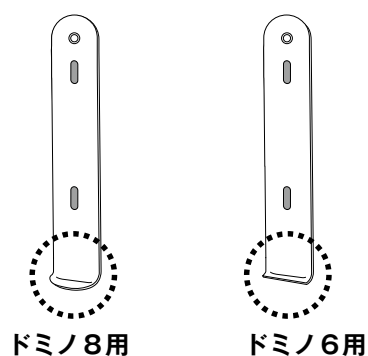
ブラケット
(4点)



プレート
(4枚)



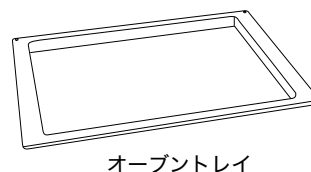
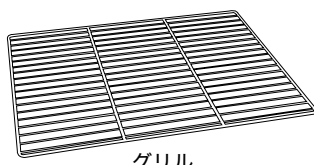
ドミノ8用とドミノ6用は
プレートの折り曲げ部分の形が異なります。



※ A、B、C は、穴の向きと突起の有無が異なります。

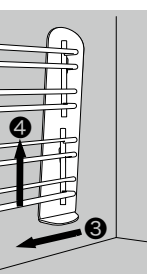
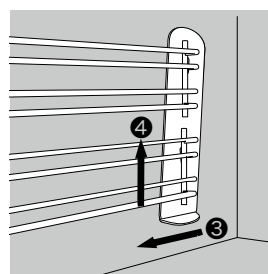
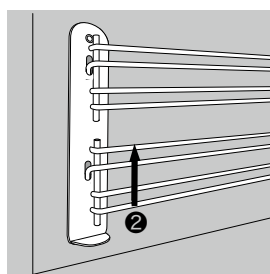
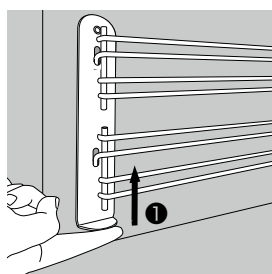
注意 イラストのプレートはドミノ8用ですが、手順はドミノ6も同じです。

- 調理で使用したグリルや
オーブントレイを取り出します。



- プレートを上にずらしてロックを外し①、ブラケットの手前部分を上へ持ち上げます②。ブラケットとプレートの手前側を外したら、ブラケットを矢印の方向へスライドさせ③、持ち上げて奥側のプレートとブラケットを外します④。

左右側面、合計4つのブラケットを外します。プレートが落ちないように押さえながら行ってください。



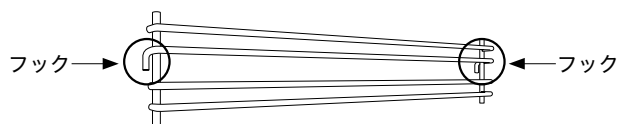
- 1** 取り外したグリル、オーブントレイ、ブラケット、プレートをスポンジできれいに洗い流して乾かします。必要であれば、オーブン用クリーナー等をご使用ください。
- 2** オーブンは調理した際に出た油分が付着していますので、ご使用後は普段から濡れたスポンジやふきんで拭き取り、汚れがひどい場合には、台所用中性洗剤、またはオーブン用クリーナー等で拭き取ってください。中性洗剤をご使用後は、洗剤が残らないよう濡れたふきんで拭き取った後、乾拭きしてください。

注意 オーブンはキズがつかないよう十分注意してください。

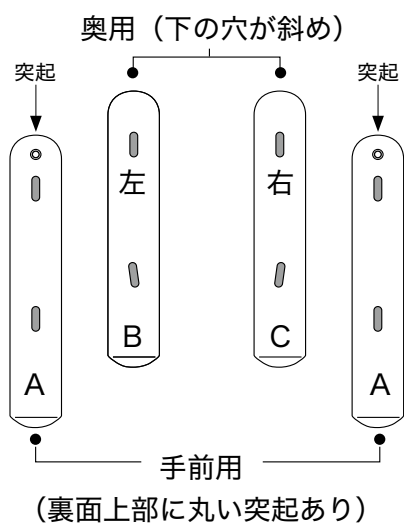
ドミノ8、ドミノ6 ① ブラケット、プレートの取り付け方

部品のご確認

ブラケット (4 点)

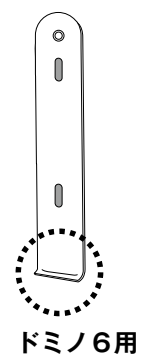
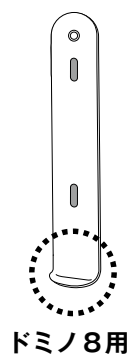


プレート (4 枚)



※ A、B、C は、穴の向きと突起の有無が異なります。

ドミノ8用とドミノ6用は
プレートの折り曲げ部分の形が異なります。



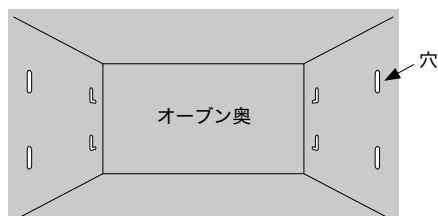
道具 ドライバー (－)

注意 イラストのプレートはドミノ8用ですが、手順はドミノ6も同じです。

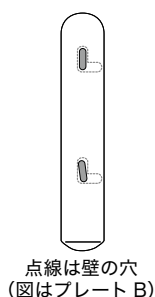
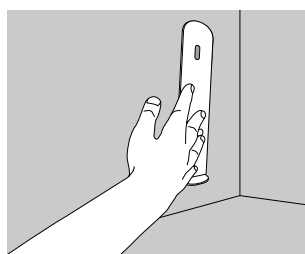
1 【プレート B、C の取り付け方】

「奥用」のプレート B、C 上部の穴と、オープン奥の上、L 字の縦穴を合わせます。

※ B、C は下の穴が斜めで、穴の向きが異なります。

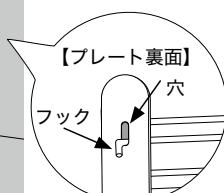
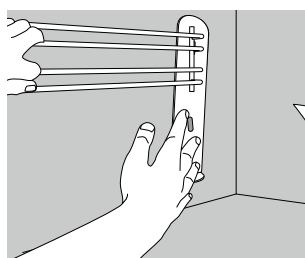


ブラケットを外した図

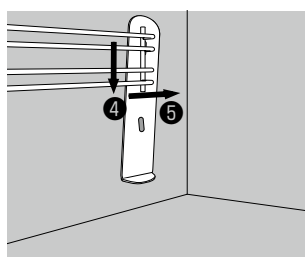


点線は壁の穴
(図はプレート B)

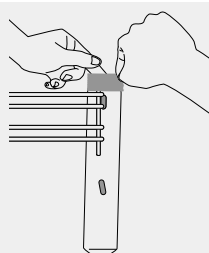
2 合わせた穴にブラケットのフックを入れ、ブラケットを④の方向に下げ、⑤の方向に押ししてセットします。



本体側面の L 型の縦穴にフックを入れる

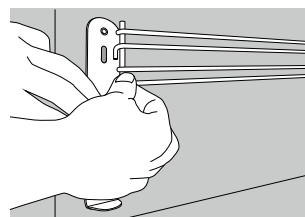


ポイント ①、② でブラケットのフックが入りづらい場合は、①の作業前にブラケットのフックをプレート (B、C) の上の穴に入れ図のようにテープで仮止めしてから取り付けてください。②の作業後、テープは取り除いてください。

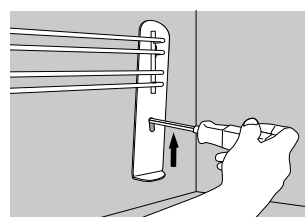


3 【プレート A の取り付け方】

手前の差込み穴にプレート A の穴が合うようにあて、ブラケットのフックを入れます。

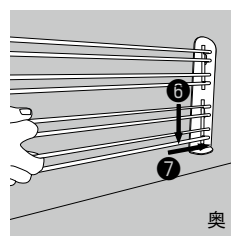


4 オープン奥のプレート B、C の下穴にドライバーを挿入して、オープン奥の縦穴とプレートの下穴の位置を合わせます。

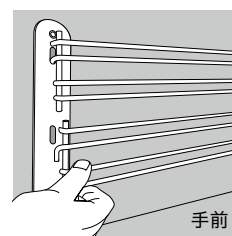


プレートを押さえドライバーを抜きます。

5 オープン奥の下穴にブラケットのフックを入れた後、⑥⑦の方向に押ししてセットします。手前の下穴にもブラケットのフックを入れます。

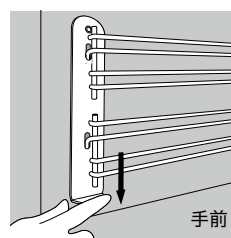


奥

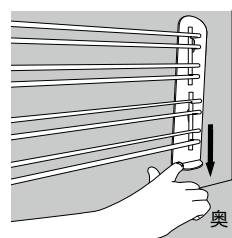


手前

6 手前と奥のプレートの出っ張り部分に指をかけて下にスライドしロックしてください。(手前はロックされるとカチッと音がします。) ロックが固い場合、プレート下方の折り曲げてある部分をペンチでつかみ、又はドライバーなどを引っかけて押し下げてください。



手前

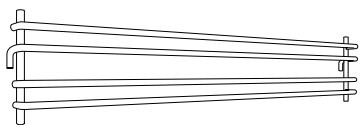


奥

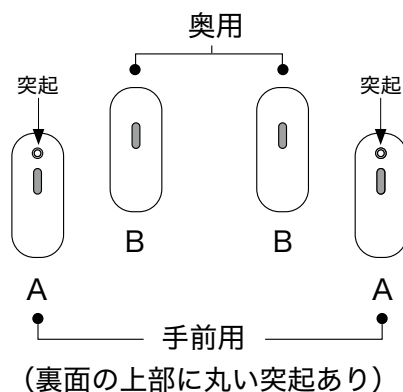
◎反対側のプレートとブラケットも同じように取り付けてください。

部品のご確認

ブラケット (2点)



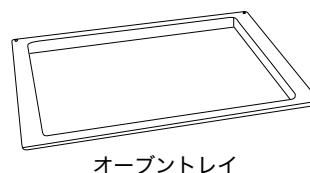
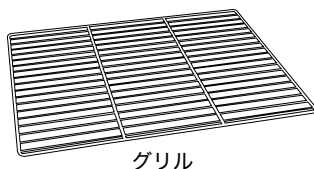
プレート (4枚)



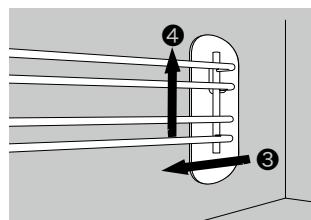
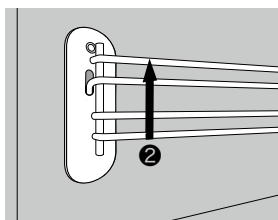
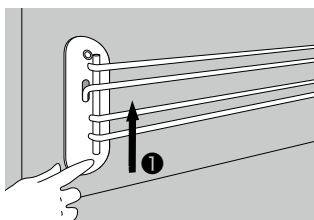
※プレート A、B は、裏面上部の突起の有無が異なります。

※ A は丸い突起面が裏になります。

- 調理で使用したグリルやオーブントレイを取り出します。



- プレートを上にずらしてロックを外し①、ブラケットの手前部分を上へ持ち上げます②。ブラケットとプレートの手前側を外したら、ブラケットを矢印の方向へスライドさせ③、持ち上げて奥側のプレートとブラケットを外します④。
左右側面、合計 2 つのブラケットを外します。
プレートが落ちないように押さえながら行ってください。



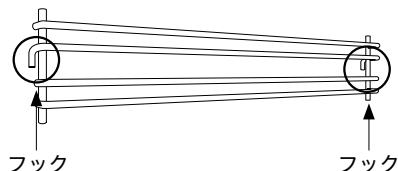
1 取り外したグリル、オーブントレイ、ブラケット、プレートをスポンジできれいに洗い流して乾かします。必要であれば、オーブン用クリーナー等をご使用ください。

2 オーブンは調理した際に出た油分が付着していますので、ご使用後は普段から濡れたスポンジやふきんで拭き取り、汚れがひどい場合には、台所用中性洗剤、またはオーブン用クリーナー等で拭き取ってください。中性洗剤をご使用後は、洗剤が残らないよう濡れたふきんで拭き取った後、乾拭きしてください。

注意 オーブンはキズがつかないように十分注意してください。

部品のご確認

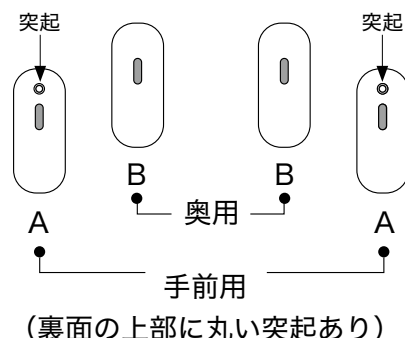
ブラケット (2点)



プレート (4枚)

※ プレート A、B は、裏面上部の突起の有無が異なります。

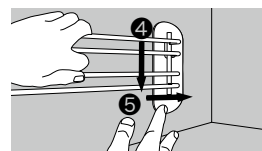
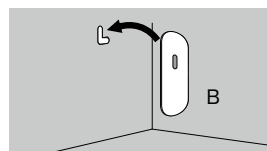
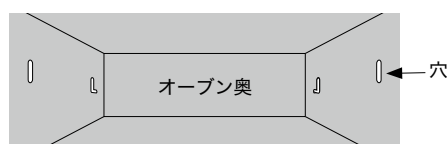
※ A は丸い突起面が裏になります。



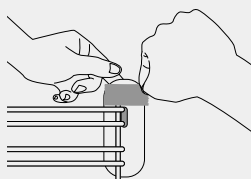
- 1 「奥用」のプレート B を用意します。
(B は裏面に突起のない金具)

【プレート B の取り付け方】

オープン奥、L 字型の穴の縦部分にプレート B の穴をあてます。ブラケットのフックを穴に入れ、④⑤の方向に動かして、L 字の穴にセットします。



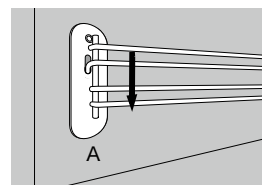
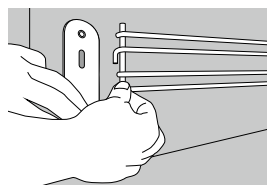
ポイント ブラケットのフックが入りづらい場合は、①の作業前にブラケットのフックをプレート B の穴に入れテープで仮止めしてから取り付けてください。取り付け後テープは取り除いてください。



- 2 「手前用」のプレート A を用意します。(A は裏面上部に丸い突起のある金具。突起のある方が裏面)

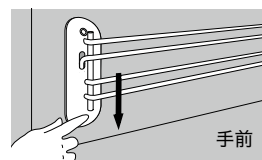
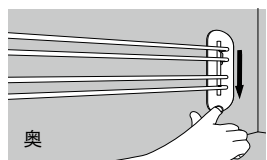
【プレート A の取り付け方】

手前の差込み穴にプレート A の穴が合うようにあて、ブラケットのフックを入れ、押し下げてセットします。



- 3 手前と奥のプレートを下にスライドしロックしてください。(手前はロックされるとカチッと音がします。)

◎ 反対側のプレートとブラケットも同じように取り付けてください。



バーモントキャスティングス/テマニンコア日本総代理店

THE FIRESIDE COMPANY
ファイヤーサイド株式会社

長野・本社ショールーム/〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂497-871 ☎0265-82-4676 (代) ☎0265-82-4683

フリーダイヤル 0120-46-7877 (平日 9:00~17:30) e-mail: info@firesidestove.com

薪ストーブの世界・ファイヤーサイド <http://www.firesidestove.com>

薪ストーブエッセイ・森からの便り <http://fireside-essay.jp>